

3M™ キャビロン™ 接着性耐久被膜剤
(損傷皮膚・びらん用)



製品番号	タイプ	容量	入れ目	希望病院価格(税抜) 円/箱
		mL	本/箱	
5050G	アプリケーター	2.7	5	11,400
5051G	アプリケーター (ミニ)	0.7	4	3,960

一般医療機器：液体包帯
届出番号：13B1X10109000264
販売名：キャビロン 接着性耐久被膜剤 (損傷皮膚・びらん用)

- 【警告】**
使用する前に警告内容を確認・理解頂き、自身で判断が難しい場合などは必要に応じて医師に相談の上、使用してください。
1. 火気厳禁。非常に引火性が高い溶液のため、取り扱いに注意してください。
乾燥し、皮膜が形成されるまで引火性があります。[やけど・火災を引き起こす恐れがあります]
 2. 換気の良い場所で使用してください。[やけど・火災を引き起こす恐れがあります]
 3. 本品の成分に対してアレルギーを起こしたことがある場合、使用は控えてください。[アナフィラキシーショック等の恐れがあります]
 4. 無菌管理が求められる用途（血管内カテーテル刺入部の保護、手術創の保護等）への使用は避けてください。[アプリケーターは滅菌されているが、溶液は滅菌されていないため]

- 【禁忌・禁止】**
守らないと現在の症状が悪化する可能性や、傷の治癒の遅延に繋がる場合があります。
1. 火気厳禁。火、熱、火花、静電気の発生源の近くで塗布しないでください。
[やけど・火災を引き起こす恐れがあります]
 2. 本品を塗布した後、乾燥する前に電源あるいは熱源を近くで使用しないでください。
熱源や発火源となる機器を使用する場合は、皮膜が乾燥し、引火性の気体が消散するまで待ち（塗布後最低90秒）、その機器を使用してください。
[やけど・火災を引き起こす恐れがあります]
 3. 再使用禁止[一度開封してそのままにしておいた本品を使用すること、再滅菌して使用すること、一度使用したものを再利用することはしないでください。
製品の清潔が保たれず、感染の恐れがあります]
 4. 複数の患者・人と共用しないでください。[感染・交差感染の恐れがあります]
 5. 本品1本を複数回に分けて使用しないでください。[正しい効能を発揮しない可能性があります]
 6. 皮膚全層欠損の創傷用ドレッシング材として使用しないでください。[治癒の遅延が予想されるため]
 7. 目の周囲に使用しないでください。[目やその周りの部位に刺激性があります]
 8. 早産児（在胎期間36週以下）には使用しないでください。[皮膚表皮が未成熟のため]
 9. 開封時に包装が破損又は汚染している場合には使用しないでください。[滅菌不良の可能性があります]

(注) 添付文書をよく読んでからご使用ください。

3M™ キャビロン™
ポリマーコーティングクリーム



製品番号	タイプ/容量(g)	入れ目		希望病院価格(税抜) 円/箱
		本/箱	袋/箱	
3391G	チューブ/28	1	—	930
3392G	チューブ/92			1,800
3392GS	パウチ/2	—	20	1,800

化粧品 販売名：キャビロン クリームa

3M、キャビロンは、3M社の商標です。

スリーエム ジャパン株式会社
http://go.3M.com/medical-jp/

Please Recycle. Printed in Japan.
© 3M 2020. All Rights Reserved.
HPM-833-B(0420)SE

- 成分**
水、ヤシ油、PPG-15 ステアリル、グリセリン、パルミチン酸イソプロピル、パラフィン、アジピン酸ジイソオクチル、ミネラルオイル、アクリレートコポリマー、トリメチルシロキシケイ酸、ジメチコン、フェノキシエタノール、硫酸 Mg、安息香酸、デヒドロ酢酸
- 使用上の注意**
- 1ヶ月未満の新生児への使用に関しては、医師または薬剤師にご相談ください。
 - 外用のみにお使いください。用途以外の使用は絶対におやめください。
 - 傷、粘膜、はれ物、湿しん、皮膚の感染部位には使用しないでください。
 - 眼に入らないようにご注意ください。
眼に入った場合は、直ぐに多量の水でよく洗い流し、眼科医の診断をお受けください。
 - 表記した成分にアレルギーのある方は、使用しないでください。
 - 皮膚に異常が生じていないかよく注意して使用してください。
 - 使用中、赤み、はれ、かゆみ、刺激、色抜け（白斑等）や黒ずみ等の皮膚の異常が現れた場合は、直ちに使用を中止して医師にご相談ください。
 - 本品は食べられません。
 - 本品塗布部位にテープを貼る場合は、十分乾かしてから貼ってください。
 - 本品塗布部位にテープを貼付した際、粘着力が強くなる場合があります。
皮膚が脆弱な方への使用は避けてください。

低刺激、アレルギー性テスト済み
ただし、全ての方に皮膚刺激やアレルギーがおこらないということではありません。

無香料・パラベンフリー／ラテックス（天然ゴム） 不使用

2020年4月発行
カスタマーコールセンター
製品のお問い合わせはナビダイヤルで
0570-011-321
8:45～17:15 / 月～金（土日祝年末年始は除く）

排泄物・滲出液・排液による皮膚障害とは？

皮膚は排泄物・滲出液・排液など刺激性のある液体に長時間さらされることで、浸軟して損傷しやすくなります。接触が続くことで、次第にバリア機能も低下し、ついには皮膚障害に至ることもあります。

皮膚障害の例と要因

失禁関連皮膚炎 (IAD*)

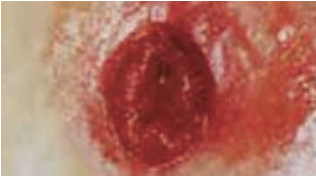


液状の便は消化酵素を多く含み、固形状の便よりも刺激性が高い。

要因

尿・便

ストーマ周囲の皮膚障害



ストーマの位置や便の性状等が影響し、ストーマ周囲に皮膚障害が起こりえる。

要因

尿・便

瘻孔・ドレーン周囲の皮膚障害

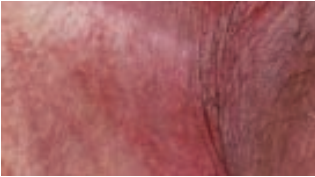


酸性の胃液や強アルカリ性の胆汁は刺激性が強い。消化液や滲出液の漏出等が皮膚への刺激になる。

要因

排液

間擦疹性皮膚炎



発汗で湿潤した皮膚に擦れが加わることで、皮膚損傷を起こしやすくなる。

要因

発汗

IAD の原因と対策

原因1

排泄物との接触

消化酵素を多く含む液状の便（水様便・泥状便）は、皮膚に触れると刺激になります。

対策1

ふれさせない

撥水効果のある保護クリームや被膜剤を塗布して刺激物が直接皮膚に触れないようにします。

原因2

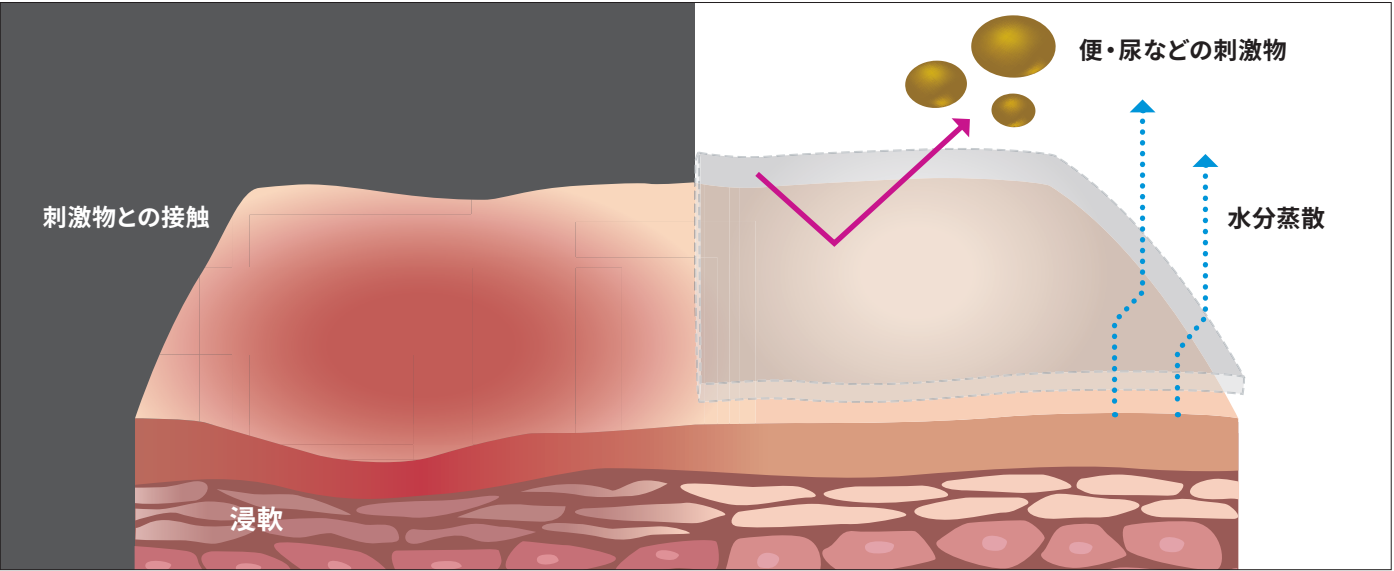
皮膚の浸軟（ふやけ）

排泄物の水分や湿気で、皮膚がふやけることで、皮膚のバリア機能が低下します。
また、おむつやふき取りによる摩擦が刺激になり、皮膚損傷を起こしやすくなります。

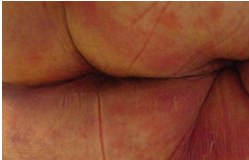
対策2

ふやけさせない

皮膚を密閉せず、水分蒸散を妨げない製品で対策をとります。



* Incontinence Associated Dermatitis

	損傷皮膚の保護に	健常皮膚の保護＋保湿
	3M™ キャビロン™ 接着性耐久被膜剤 (損傷皮膚・びらん用)  5050G  5051G 【塗布面積目安】 約25cm×25cm 約12.5cm×12.5cm 一般医療機器	3M™ キャビロン™ ポリマーコーティング クリーム  3391G  3392G  3392GS 化粧品
適応の皮膚状態	 滲出液が滲んだ皮膚  紅班や肌荒れのある皮膚	 わずかに赤みが見られる健常皮膚  健常皮膚
特徴的な成分	アクリレート共重合体 2-オクチルシアノアクリレート	アクリレート共重合体 (化粧品の成分表示名アクリレツコポリマー)
バリア性	強い	あり
透湿性	あり	あり
粘着製品の貼付	可能※1、2	可能※2
保湿成分	なし	あり
塗り直しの目安	1～3回／週 (まずは週2回を目安に、皮膚状態、洗浄方法・排便頻度によって増減してください。)*3	3回／日 (8時間毎)
使い方	1 皮膚を洗浄し、水分を除きます。 2 アプリーケーター先端のスポンジを下に向け、レバーを強く押して内側のアンプルを割ります。 3 スポンジを適用部位に軽くあて、なでるように必要な範囲に塗布してください。塗布後は30秒以上乾かしてください。   中の液体が硬化するため 2～3分の間に塗るのがポイント	1 皮膚を洗浄し、水分を除きます。 2 手袋を着用し、クリームを指先などに適量取ります。 3 便や尿が接触する範囲にクリームを塗ります。白っぽさがなくなるまで、やさしく塗り広げます。   少量を薄く塗り広げるのがポイント

中の液体が硬化するため
2～3分の間に塗るのがポイント

※1 サージカルテープやドレッシング材、その他の粘着製品を貼付する場合は、1分以上乾燥させてから貼ってください。粘着製品をはがす時は、シリコーン系剥離剤でやさしくはがしてください。
※2 本品塗布部位にテープを貼る場合は、十分乾かしてから貼ってください。本品塗布部位にテープを貼付した際、粘着力が強くなる場合があります。皮膚が脆弱な方への使用は避けてください。
※3 ストーマ周囲への使用等で、被膜の上にストーマ装具や皮膚保護剤を貼付している場合は交換の度に塗り直してください。



3346E

3M™ キャビロン™ 非アルコール性皮膜をIAD対策にご使用の場合

・適応の皮膚状態：健常皮膚から赤みや肌荒れのある皮膚
・塗りなおしの目安：1回 / 日（24時間毎）

一般医療機器：液体包帯 届出番号：13B1X10109000148 販売名：キャビロン 非アルコール性皮膜 スプレー